複数施設研究用

久留米大学病院（病院長：野村 政壽）では、名古屋大学が実施する下記研究に、『既存情報の提供のみを行う機関』として参加しています。受診時に患者さんから取得された診療情報等を名古屋大学に提供しています。

研究課題 小児腓腫瘍に関する全国アンケート調査に関する情報公開

1. 研究の対象

2000 年 1 月 1 日から 2021 年 12 月 31 日の期間に久留米大学病院小児外科にて腓腫瘍に対して手術を施行した方(0 歳から 18 歳未満)を対象とします。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的

小児腓腫瘍は非常にまれで、本邦における臨床像をまとめた報告例がほとんどありません。本邦における臨床像をまとめることで、疾患頻度、治療方法、治療成績、予後を把握することができます。また各施設で統一されていない治療方法、フォローアップの方法を検討することができます。

研究方法

久留米大学を含む国内日本小児外科学会認定施設・教育関連施設(A・B)に小児腓腫瘍に対するアンケート調査(後ろ向き研究)を行います。各施設における診療録などの既存資料から症例の概要、手術項目、予後について評価します。調査用紙を名古屋大学小児外科へ郵送してデータ管理・集計を行います。

研究期間

2022 年 5 月 17 日(名古屋大学の実施承認日)～2027 年 12 月 31 日

久留米大学では病院長の了承を得て、既存情報を提供します。

提供開始日: 2024 年 1 月 25 日

3. 研究に用いる情報の種類

各施設から提供された調査票の内容を使用します。内容として、年齢、性別、腫瘍の病理診断、病変部位、腫瘍径、局在、診断契機、化学療法、術式、生存の有無、再発の有無、再発部位、再発治療、最終転帰確認日が含まれており、個人が特定されるよう情報は含まれません(氏名、住所など)。

4. 外部への情報の提供

上記の情報等を名古屋大学に提供しています。

5. 研究組織

名古屋大学大学院医学系研究科 小児外科学

情報提供施設: 日本小児外科学会認定施設および教育関連施設(A・B)約 190 施設

(<http://www.jsps.or.jp/wp-content/uploads/2022/01/shisetsumeibo2022.pdf>)

(アンケート依頼先) (既存情報の提供のみを行う機関)

6. 利益相反

久留米大学では特定企業からの資金援助はないため利益相反は発生しません。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

(本学) 責任者:

久留米大学医学部外科学講座小児外科部門 東館 成希

Tel: 0942-31-7631 (平日 9 時~17 時)

E-mail: higashidate_naruki@kurume-u.ac.jp

(研究代表機関) 研究代表者:

名古屋大学医学部付属病院小児外科/病院助教 牧田 智

愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地

Tel: 052-744-2959 Fax: 052-744-2980